智頭町の民泊

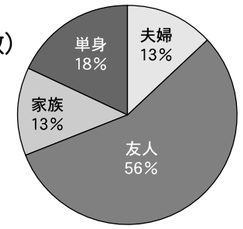
智頭町では、お客様に一般の家庭に泊まっていただき、町の方々との交流を楽しむという民泊を推進しています。

平成23年5月から11月までに、31組151人が民泊をされ、以下のような感想を数多く頂きました。

- 自然体で受け入れていただき、いろいろなお話ができて楽しかった
- 心温かいおもてなしがうれしかった
- 景観もきれいで、田舎に帰ってきたように癒された
- 食事を一緒に作りながら、地元の食材についてのお話を聞けて勉強になった

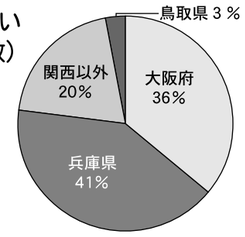
●民泊受け入れ状況（平成23年5月～11月　151名）

①参加者内訳（組数）



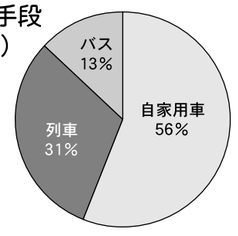
友人同士でのお客様が多いようです。

②参加者住まい（組数）



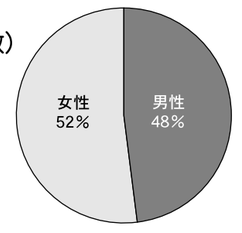
関西からお越しのお客様が大半を占めています。

③参加者交通手段（組数）



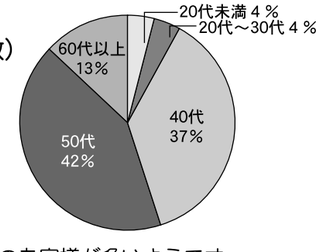
自家用車でお越しのお客様が大半を占めています。

④参加者性別（人数）



女性のお客様が少し多いようです。

⑤参加者年代（人数）



40～60代以上のお客様が多いようです。

民泊受け入れ家庭を募集中です！

民泊は“都市住民と田舎の交流のチャンネル”となるものであり、これが智頭町への移住・定住のきっかけとなるよう、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

問合せ先　役場山村再生課　☎75－3117

移住定住の紹介

鳥取市→智頭町木原集落へ

恩田　信江さん（67歳）、和彦さん（40歳）、愛犬ひめちゃん（雌6歳）

昨年12月に鳥取市から智頭町木原に引っ越してきた、恩田さん親子。昨年の春に信江さんの仕事が一段落し、ペットのひめちゃんと一緒に住みたいということで家探しを開始。県内に住む信江さんの姉妹の協力もあり、智頭町に問い合わせがありました。引越の片付けなどが一段落し、これからは近所の方に集落や生活のことを教わりながら、ここに長く落ち着いて暮らしたいとのこと。

智頭町で暮らしたいという人に、空き家情報を提供しています。利用していない住まいの賃貸、売買の希望がある人は、企画課にご相談ください。役場企画課　商工観光室　西川　☎75－4112

智頭町スポーツ表彰　受賞者

新記録賞

米井健人（智頭中）陸上
100m走　10秒97
鳥取県新記録

スポーツ賞

小学生の部

久本美空（那岐小）水泳
久本遼太（那岐小）水泳
西川俊平（那岐小）水泳

中学校の部

杉村　宗哉　陸上
白岩健太郎　陸上
大河原未来　水泳
林　希望　陸上
桜谷　英　陸上
桜谷　勇輝　陸上
中嶋　正樹　陸上
金谷　厚奈　陸上
茂上　愛可　水泳

（団体）
智頭中学校陸上部男子

智頭の昔話 4

和尚と小僧〈寿司は本尊さま〉

（語り手　波多　大原寿美子）

あの和尚さんと小僧さんがあって、そうして和尚さんが、毎日、鮎の寿司い上げて食われるし、小僧さんには、一遍も、その食わせらせんし。して、それでえ、あの小僧さんが、今日は法事で和尚さんが行かれるけえ、ほな、一遍上げて食うたろう思うて、そうして法事に行かれた後で、上げて食うてみりゃあ、うまいじゃけえ、まあずうっと、また食いまた食いしょって、ずっとほとんど食うてしもうて、どがいしてまあ、ことわりしようぞ思うて、そえからまあ、観音さんに、ほんにあの捻くってやろうと思って、観音さんの口に、あの寿司を持って行って、いっぱいこと、その塗り付けて。そうしておって、こりゃ戻ってみるところが、鮎の寿司が無えけえ、

「お前が鮎の寿司を食うたじゃろうがあ、堪えりゃせんけえ」、あの言うて。

「食わやあしません」

「食やあせんて、誰が食うたじゃ」

「大方、そこの観音さんが食われたじゃったでえ」言うて。観音さんへ行って見りゃあ、口のほとりゃ、いっぺえ付けておられる。

「そげえなことがあろうに。観音さんにゃ、食いやあでけん」。それから、和尚さんが、

「観音さんをずっと、折檻したるう」言うて、棒持って叩かれると、

「クワァン」いうて、また叩かれりゃあ、「クワァン」いう。「クワァン、クワァン」言われるし、

「それをみい。ちょっとも食うたと言われんがな。食わん、食わん、言うとられる。ほんにお前が食うたにちがいねえ」

「そうか。それじゃあ、あの、わしに折檻をさしてやってつかあせえ」。それからあ、まあ、釜にいっぺえ湯う沸かして、そがいして、その観音さんを持って行って、浸けて、そがいして、

「和尚さん、和尚さん、来てみなせえ。食った食った、食った食った、言い出されたわ。クッタクッタ煮いよるけえ、これは食った食った言って、観音さんが白状できた」言うて、小僧さんがうたぜいうような、賢い小僧さんじゃったぜえ。

注　(1)ことわり（あやまり、言いわけ）

三弥井書店刊
「因幡智頭の昔話」より抜粋